

交通事故発生状況（令和8年8月末現在）

1 交通事故発生状況

(1) 全国及び管内各県の死者数

区 分	令 和 8 年	令 和 7 年	増 減 数	増 減 率
全 国	1,549	1,549	0	0%
管 区 計	200	191	+ 9	+ 4.7%
富 山	19	17	+ 2	+ 11.8%
石 川	12	16	- 4	- 25.0%
福 井	14	15	- 1	- 6.7%
岐 阜	30	37	- 7	- 18.9%
愛 知	81	69	+ 12	+ 17.4%
三 重	44	37	+ 7	+ 18.9%

(2) 県下の交通事故発生状況

区 分	人 身 件 数	死 者 数	負 傷 者 数	
				重 傷 者 数
令 和 8 年	1,770	30	2,164	274
令 和 7 年	1,872	37	2,310	271
増 減 数	- 102	- 7	- 146	+ 3
増 減 率	- 5.4%	- 18.9%	- 6.3%	+ 1.1%

(3) 月別死者数

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令 和 8 年	5	0	3	2	6	1	8	5	—	—	—	—
令 和 7 年	4	1	7	3	3	6	5	8	3	3	6	6
増 減 数	+ 1	- 1	- 4	- 1	+ 3	- 5	+ 3	- 3	—	—	—	—

(4) ブロック別死者数

区 分	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛驒	高速隊
令 和 8 年	7	8	7	5	2	1
令 和 7 年	15	7	5	7	2	1
増 減 数	- 8	+ 1	+ 2	- 2	0	0

(5) 年齢層別死者数

区 分	こども	高校生	若年者	25～59歳	60～64歳	高齢者
令 和 8 年	0	0	3	7	2	18
令 和 7 年	0	1	2	5	0	29
増 減 数	0	- 1	+ 1	+ 2	+ 2	- 11

2 死亡事故(30件、30人)の特徴

今年の死亡事故は30件30人発生し、前年同期より7件7人減少している。
岐阜県の全国順位(ワースト)は、死者数19位、増減数38位、増減率36位。
また、人口10万人当たりの死者数は1.57人、ワースト19位。(全国平均:1.25人)

(1) 市町村道での事故が4割

市町村道での事故が12件で、前年同期より3件増加し、全事故(30件)の40.0%を占め、このうち人対車両事故・車両単独事故がそれぞれ4件

(2) 自動車乗車中の死者が4割

自動車乗車中の死者が12人(運転者8人、同乗者4人)で、前年同期より1人増加し、全死者(30人)の40.0%を占め、このうちシートベルト非着用者が4人

(3) カーブでの事故が約4割

カーブでの事故が11件で、前年同期より3件増加し、全事故の36.7%を占め、このうち車両単独事故が8件

(4) 高齢運転者による事故が約4割

高齢運転者による事故が10件で、前年同期より2件減少し、全運転者事故(28件)の35.7%を占め、70代の運転者による事故が6件

《 前年より特に減少している死亡事故 》

○ 高齢者の死者が6割

高齢者の死者が18人で、前年同期より11人減少し、全死者の60.0%を占め、特に高齢歩行者6人(－4人)、高齢自転車2人(－4人)

このうち75歳以上の高齢者は13人で、全高齢死者(18人)の72.2%

《 参 考 》

○ 若年運転者事故が2件で全運転者事故の7.1% [前年:3件・全運転者事故(33件)の9.1%]

○ 飲酒関係事故が1件で全運転者事故の3.6% [前年:4件・全運転者事故(33件)の12.1%]

注:若年は24歳以下、高齢は65歳以上をいう。

夜間は日没から日の出までをいう。

運転者事故は原付以上運転者が第1当事者(主たる原因)となった事故をいう。

飲酒関係事故は原付以上の第1当事者が飲酒状態による事故で検知不能を含む。

3 「30日死者」(24時間を経過し30日以内に死亡した者)

30日死者は2人で、前年同期より1人減少

※ 8月末で死亡を確認したもの

【過去10年間の死者数推移】

年 別	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
8 月 末	58	55	56	58	32	42	44	28	37	37	30
年 間	90	75	91	84	43	61	75	50	70	55	...